

✧ 海外ニュース ✧

ドイツ 2016年9月29日 Zeit オンライン版

■ 欧州委員会、乗用車課金案を理由にドイツを相手取って訴訟

EU-Kommission verklagt Deutschland wegen Pkw-Maut

乗用車課金をめぐる係争では、欧州連合司法裁判所の裁定が必要となる。ドブリント連邦交通相の施策の中核をなすこのプロジェクトは、外国人に対する差別待遇を意味する、と欧州委員会は批判している。

ドイツ 2016年9月30日 連邦交通省

■ 自律走行倫理委員会、第1回の会合を開催

Auftaktsitzung der Ethik-Kommission zum automatisierten Fahren

連邦交通・デジタルインフラ省 (BMVI) の倫理委員会は、倫理、法律、技術の3つの部門の科学者ならびに専門家から構成されている。合計14名の委員の中には、交通専門家、法学者、情報工学の研究者、技術者、哲学者、神学者、また消費者保護団体、業界連合ならびに企業の代表者などが含まれている。

スペイン 2016年10月5日 Ferrovial

■ アメイとアラップ、豪のスマート高速道路の設計で協力

Amey y Arup colaboran para diseñar una autopista inteligente en Australia

フェロビアル・セルビシオスの英国子会社アメイは、アラップ社と合同でオーストラリア・ニューサウスウェールズ州のスマート高速道路プロジェクトの開発を行う。同地域で初となるこのタイプの高速道路プロジェクトは、2020年の完成を予定している。

フランス 2016年10月6日 ATMB

■ ATMB、ジャン・ラン・オトモビル社と協力し、冬の到来に向けた無料の「自動車安全点検」を実施

Autoroutes et Tunnel du Mont Blanc (ATMB) et Jean Lain Automobiles proposent des « rendez-vous sécurité » à l'approche de l'hiver

このサービスイベントは夏前にすでに実施し、大成功を収めている。夏のバカンスの出発に先立ち、168人の利用者がこの無料のサービスを利用した。迫りくる冬と厳しい気象条件に備え、モンブラントンネル高速道路会社 (ATMB) とジャン・ラン・オトモビル社はドライバーに対し再度、特にタイヤなど種々の基本項目の安全点検を行う必要性について啓発活動を実施する。具体的には、ジャン・ラン・オトモビル社の有資格技術者が10月11～27日の毎週火曜と木曜の16～19時まで、ナンジー料金所の駐車場にてドライバーのために基本項目の安全点検を無料で実施する。

ドイツ 2016年10月7日 Verkehrs-rundschau オンライン版

■ 諸州の交通相、トラックの安全性向上を目指す

Länder-Verkehrsminister wollen Lkw sicherer machen

諸州交通相会議の議題のひとつは、トラックの安全性である。ラインラント＝プファルツ州のフォルカー・ヴィッシング交通相は、運転支援システムの義務付けを要求している。同相は発言を締め括るにあたって、テレマティックス・システムの導入によりアウトバーンの効率を高めることも施策として重要であると指摘した。

イタリア 2016年10月10日 ANAS

■ ANAS のノウハウをコロンビアとアルゼンチンで活用

Il know how Anas in Colombia e Argentina

コロンビア政府によるインフラ計画の実行がフルスピードで進められている。同計画のために ANAS は 2012

年から1,600万ユーロ相当のコンサルタント事業を行っている。ANASの金融アナリストたちで構成された作業部会は、これまで約3,000kmにわたる国内道路網に関する財務・戦略・ロジスティクス方面の構造化を担当してきたが、このたびまた1つ重要な成功を収めた。すなわち、コロンビアの国家戦略として重要性が高い道路インフラのひとつを実現する、総額約4億ユーロのコンセッション契約を締結した。

フランス 2016年10月13日 ATMB

■ ATMB：MURE研究プログラムの一環として、新手法による舗装工事を試験的に実施

Les équipes d' ATMB innovent avec de nouvelles planches de chaussées expérimentales dans le cadre du programme de recherche MURE

技術革新と環境配慮への取り組みの1つとして、モンブラントンネル高速道路会社(ATMB)は国の「複数回リサイクルおよび低温舗装(MURE)」プロジェクトに参加しており、10月11日(火)と12日(水)、高速A40号線(通称「白い高速道路」)と国道RN205号線(同「白い道路」)のウーシュおよびパッシーの2カ所にて、実証試験としての舗装工事を行った。その目的は、複数回再生利用された舗装材を、低温にて処理した場合の力学的特性を試験することと、研究を進めるためその劣化の進み方を調査することだ。ATMBは2016年、この試験のために10万ユーロを支出する。3年前よりATMBでは、再利用された舗装材を最大50%使用し、これを通常の摂氏170度ではなく140度で処理する画期的な舗装工事を実施している。この工法は、温室効果ガスの排出量を抑制し、作業スタッフの労働環境を改善するものだ。この工法について、現在、以下の疑問が生じている。ATMBでは約12年ごとに舗装をやりなおしているが、この頻度を踏まえると、低温処理されたアスファルトコンクリートは何回まで再生利用可能か?新しい舗装面の安全性と耐久性に関わる諸条件は、アスファルトコンクリートを複数回再利用した場合もいつもすべて洩れなく保証されるものなのか?

ドイツ 2016年10月14日 Spiegel オンライン版

■ 『オートパイロット』：連邦自動車庁、テスラ車の保有者に警告

Autopilot : Kraftfahrt-Bundesamt warnt Tesla-Besitzer

ドイツでテスラ車を保有する人は、ここ数日の間に、連邦自動車庁から予期しない手紙を受け取ったことであろう。ドイツ通信社が金曜日に入手した文書には、「あなたの車両に搭載されているいわゆる『オートパイロット』は単にドライバーを支援するシステムに過ぎず、ドライバーが常に注意を払っていなくても車両を走行させることが可能な高度自動運転システムではありません」と書かれている。

ドイツ 2016年10月17日 Zeit オンライン版

■ 自律走行：メルセデス・ベンツを運転しているからといって、その命が他のドライバーの命より大切ではない

Autonomes Fahren : Ein Mercedes-Fahrerleben ist nicht mehr wert als andere

自律走行と倫理をめぐる議論に一石を投じたのが、ダイムラー・コンツェルンのアクティブセーフティ部門の責任者クリストフ・フォン・フーゴー氏の発言だ。同氏は米国の『カー・アンド・ドライバー』誌の取材に答え、自動走行車は事故発生時、一義的な判断が困難な場合には、必ずその車両に乗っている人間を守るべきだという見解を示した。フォン・フーゴー氏はこの発言によって、自らとダイムラー・コンツェルンを窮地に立たせる結果になった。

ドイツ 2016年10月18日 Verkehrs Rundschau オンライン版

■ ドブリント交通相：アウトバーンと連邦道路の間で課金制度に違いはない

Dobrindt : Kein Unterschied zwischen Autobahn- und Bundesstraßenmaut

アレクサンダー・ドブリント連邦交通相(キリスト教社会同盟/CSU)はアウトバーンと連邦道路で同一の課金制度を採択するという。ドブリント交通相は先に、2018年7月に連邦道路全区間にトラック課金が導入されれば、年間20億ユーロの収入が見込めると発表した。諸団体はこの発言を受けて数値を検証し、連邦道路の課金はアウトバーンの3倍に設定する必要があると算出し、この試みを批判した。「どのような計算方法でそのよ

うな結果が出たのか、私には理解できない」とドブリント交通相はミュンヘンで語った。

イタリア 2016年10月19日 イタリア・アウトストラデー社

■ アトランティア・グループの組織再編計画・業績予測・成長目標を金融業界に説明

ILLUSTRATI ALLA COMUNITA' FINANZIARIA IL PIANO DI RIASSETTO ORGANIZZATIVO, I RISULTATI ATTESI E GLI OBIETTIVI DI CRESCITA DEL GRUPPO ATLANTIA

アトランティアおよびイタリア・アウトストラデー両社のCEOであるジョヴァンニ・カステッルッチは、本日ロンドンで、金融業界および世界の大手メディアの代表者たちを前に、アトランティア・グループとアウトストラデー社の今後数年にわたる組織再編計画、発展のための戦略、成長目標を説明した。

ドイツ 2016年10月20日 南ドイツ新聞オンライン版

■ 無法ドライバー、「ロボットカーなら割り込みも簡単」

Verkehrswaldys sehen in Roboterautos leichte Opfer

研究チームはドイツを含め欧州11カ国の市民12,000人を対象に、その運転行動について、またコンピュータの制御で走行する自動車に対する意識について調査した。とりわけ自律走行車に対する懐疑的な姿勢が見受けられたのは、思慮深い運転行動をとるドライバーであった。攻撃的な運転をするドライバーには、よりオープンな姿勢が認められた。「ロボットカーが相手ならば、割り込み運転をしてもコンピュータが自動的にブレーキをかけるため問題ない」といった考え方をする人たちが存在する、と調査にあたった社会学者は語った。

スペイン 2016年10月21日 Cinco Días オンライン版

■ ACS, ドイツのアウトバーンのコンセッションを13億ユーロで落札

ACS se adjudica una autopista en Alemania por 1.300 millones

担当するのは、交通を遮断することなく25.5kmの区間を6車線に拡張する工事と、ネッカー川の橋を通過する1.3kmの区間の刷新工事。計画にはアウトバーン6号線のうち合計47.2kmにわたる区間の保全と運営も含まれる。